

Sumitomo Dental Clinic News Letter 2018年10月号

堺市北区蔵前町3-2-8 サンロード蔵前104

☎072-250-3117 住友歯科医院 検索🔍



こんにちは！住友歯科医院 院長の住友 敏彦です。
秋色もようやく濃くなって参りました。
今年も美味しい新米をいただける幸せをかみしめております。
365日休み無しで頑張っている農家の皆さんに、感謝の気持でいっぱいです。
美味しい秋の食材を楽しむためにも、
お口のことでお困りごとがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。



■ごあいさつ

住友歯科医院にお通いくださる皆さま、はじめまして！8月から新しく仲間入りした歯科助手の岸田真依です。
9月も振り幅の大きい異常気象が私たちを襲いました。4日、記録的な暴風雨や高潮が観測された台風21号。そして6日、北の大地を襲った「北海道胆振東部地震」…皆様の安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

■スキルアップを目指して

まずは簡単な自己紹介から。高校卒業後直ぐに歯科医院に就職し、2年半ほどおりましたが、更なるスキルアップを目指し、住友歯科医院の扉を叩きました。早速、院長先生はじめ先輩たちから親身なご指導をいただいております。

なんだか身内自慢になっちゃいそうですが、先生や先輩方の技術力や医療に対する意識の高さに、私自身とても刺激を受け、「昨日よりも今日、今日よりも明日…」歯科助手として、スタッフや患者様をサポートできるように精一杯頑張ります。

緊張で硬くなりがちな私に対し、患者様からは温かいお声かけをいただきました。その度に、あんパン顔のスーパーヒーローみたいに、勇気リンリン元気百倍！頑張る活力となっています。

ご家族でおいでくださる患者様も多いので、今回は小さい患者様も話題にできるテーマにしたいと思います。10月と言えば？そう！！「ハロウィン！！」



■「Trick or Treat !」

毎年羽目を外した大人たちによる渋谷のゴミ問題等がテレビを賑わし「お騒がせ行事」なイメージが定着しかけているハロウィンですが…元々キリスト教の聖人の祝日「万聖節」(11月1日…すべての聖人と殉教者をまつる日。All Hallo)の前夜(All Hallo Eve)を略したものなんだそうです。

古代ケルトでは10月31日が大晦日にあたり、この夜は先祖の霊だけでなく悪霊までやってくると信じられていました。やがてキリスト教で悪霊を追い出すお祭が始まりますが、そのお祭を子どもたちが怖がるので、子どもも楽しめる行事にアレンジし、現在のようなイベントになりました。

ハロウィンの夜、家々にジャック・オー・ランタンの灯りがともるころ、子どもたちはゴーストや魔法使いなどのキャラクターの仮装をして近所を訪ねてまわります。仮装するのは、悪霊そのものをあらわしているとも、悪霊がその格好を見ておどろいて、逃げるようにとも言われています。子どもたちが「Trick or Treat !」(お菓子をくれなきゃいたずらするぞ！)と声をかけて玄関を叩くと、その家の人が「Happy Halloween !」といってお菓子を渡し、霊を鎮めます。

ここは日本なので、ご近所を練り歩くことはできませんが、個人的には子どもの行事ということもあり、歴史をきちんと教えた上でおうちで楽しめたらと思います。

最後になりましたが、小さい患者様も大きい患者様も、お菓子を食べたらかちんと歯磨きをしましょうね♪

住友歯科医院 岸田 真依

↑フットワークが軽いので、趣味は旅行・コンサートやイベントに行くことです。



住友院長のおもしろこぼれバナシ

Hot Break Times



住友歯科医院
Topics

自覚症状がなくても…

より快適に、もっと歯周病を治すために住友歯科医院で取り組んでいること。

自覚症状がなくても…

当医院にお通いくださる患者様から「病気でない時にも歯医者さんに来ていいんですね」と言われることがよくあります。

「もちろんです。お困りの時はもちろんですが、一緒に口のお健康づくりをするためにも、定期的においで頂くことをお勧めしていますよ。」と、私はお答えしております。

このニュースレターにも何度か書きましたが、私は歯科医院が「痛くなったら行く場所」から「痛くならないために行く場所」にしたいと考えております。

痛くならないために行く場所

多くの方が、虫歯など病気やお困りごとがあった際に歯科医院においでになります。それ以外の時には来る必要がない、または来られない。とお考えになっているようです。

そんなことはありません。健康維持・増進、何より早期発見・早期解決のために是非ご利用ください。

特に歯周病などは、「痛みがなく静かに進行していく」ため、気がついた時には歯を支えている歯槽骨まで吸収して、歯がグラグラしたり、咬めなくなり、最後には歯が抜け落ちてしまいます。「大人の病気」のイメージの歯周病ですが、小・中学生からみられることもあります。

予防の大切さ

現在、歯科医療は予防の分野も進歩し、虫歯や歯周病など口の中の病気ならないために、またはなりにくくするような予防処置、クリーニングといった方法がございます。

虫歯や歯周病のご経験のある方はその辛さをご存知だと思いますが、私は虫歯で痛くなったり、歯周病で咬めない、血や膿が出るといったことにならないで欲しいと思っています。

日本ではまだまだ予防のために歯科医院を定期的に受診することは定着していませんが、少しでも口の中の健康維持のためのお手伝い、お役に立てればと願っております。

季節の変わり目こそご注意を

暑い夏が終わり、少し涼しくなると、ご自分でも感じていないような夏の疲れが出る場合もございます。季節の変わり目などは、特に口の中の不具合が出やすい時期です。

どうぞ、体調管理にお気をつけください。もしもの場合には、我慢せず、ひどくならないうちに、かかりつけ医院にお見せいただくと、長引かないかと思います。

この機会にご自分のお口に興味を持っていただけたら嬉しいです。

※定期受診についてはお気軽にお問合せください。

思い出写真館とめぐる Dr.Toshihiko's Essay

「運動会の起源」

「秋」、どんなイメージをお持ちですか？秋には、食欲の秋、読書の秋、行楽の秋、芸術の秋、といった“いろいろな秋”があります。私は何と言っても、幼い頃から楽しみにしていた運動会から「スポーツの秋」です。今回は「運動会のルーツ」についてお話しをしたいと思います。

日本で運動会が始まったのはいつかご存知ですか？早速、日本で最大級の歴史百科事典である“国史大辞典”で調べてみたところ…『わが国の運動会のはじまりは明治7年築地の海軍兵学寮で催された競闘遊戯会で、11年には札幌農学校でも運動会が行われた。』と記述がありました。

更に掘り下げると、言い出しっぺは英国から招聘されたダグラス先生という方。「(英国で行われている)アスレチックスポーツをしたい」と提案をしたんだそうです。それが1874(明治7)年2月のこと。海軍兵学寮本科128人を含む計200人以上が練習し、3月に開催。当時の競技種目は全部で18種目ありました。どの種目も日本人には珍らしく、競わせる種目と遊びのような種目があり、それぞれで賞品が出たそうです。軍隊で行われたということは、身体を鍛えるための訓練としての要素が強かったのかもしれない。

